

No.	質問要旨	質問内容	回答
1	つくば市のIT化について	①タウンミーティングなどで以前、市長が「ちばレポ」に言及したが、つくば市で導入の時期や内容は？MCR(My City Report)を検索したところ、実施自治体に和歌山県と和歌山市、東京都などが実証実験中。実証実験をする茨城県とも連携することも検討しては？ ②広報つくば2月号P2のスマホでの請求や届け出だけではがっかりした。今後の予定は？ ③つくば市の市道の里親とウェルカムフラワーに参加しているが、申込や報告が紙ベースのみで煩雑。特にウェルカムフラワーの報告書は写真添付が必要だが、スマホ撮影なのでIT化して欲しい。メールで送ったら、写真が見られないと電話があった。実際には見られたらしい。IT化の見込みは？	①ご意見として承っておきます。 ②IT化に関してはご意見受止め担当課に伝えて参ります。つくば市では現在つくば市デジタル・ガバメント推進本部を設置し、IT化推進に取り組んでいるところでございます。言及がありました住民票の請求、転出届の他、印鑑登録証明書の請求等の市民窓口業務関連で法令の縛りを受けないものに関して順次取り組みを進めているところであります。 ③書面での報告の他、電子メールでの報告も可能です。
2	みどりの地域の学区について	以下について、質問および要望をお送りします。よろしく願いいたします。 みどりの地区については新設校の学区を現在審議会で話し合っているところですが、みどりの中央の分割問題に対して反対意見が非常に多く解決策がないため、全く進展がなく、委員の皆様も困っています。3000筆超の署名や沢山の要望書が提出され、このまま従来どおり答申や住民説明会…ということになれば大問題です。みどりの中央地区の分割と、超マンモス校の未解決が原因です。我が家も現在みどりの学園まで安全な住宅街を徒歩5分、そのためこの土地を買いました。しかし素案のまま決まれば車が多い危険な道を徒歩50分です。あまりに理不尽で子どものことを思うと、みどりの中央地区の住民は到底納得できません。この辺りは共働き核家族だらけで、送迎などできません。 解決法はただ1つ、更なる新設校をみどりの地区内外問わず近隣に早く設置することです。マンモス校問題、中央地区の分割問題、谷田部小学校の今後の大規模化問題…全て解決できます。今新設校を作らないと、今後20年続く問題になります。要望書でも土地の選択肢案が提出されておりますが、事務局は「みどりの地区内の県有地」にこだわっておられるようです。ゆっくりしていると、どんどん土地が無くなります。とにかく早く、新たな新設校をお考えいただきたいと思います。住宅分譲は益々進んでいて、お店も増え便利になり、今後さらに人が増えることは明らかなです。日本一のつくばの教育を受けたくて、みなここに住んでいます。新たな新設校の速やかな設置、そのための柔軟な土地探し、みどりの中央地区の分割撤回。議会で前向きに話し合ってくださいたいです。よろしく願いいたします。	この問題については、学区審議会で審議が行われ、みどりの中央についてはそのままみどりの義務教育学校へ通うことになりました。しかし、みどりの義務教育学校の大規模化が解消されないため、新たな学校建設が検討されることになりそうです。
3	(仮称)みどりの南小・中学校建設予定地の大気汚染、健康被害について	現在の建設予定地は常磐高速道路間際であり、走行する車の排気ガスに常時曝されています。高速道周辺の大気汚染は古くから知られていて、健康被害も報告されています。全国的高速道間際に公立の小学校、中学校が建設されている例は知る限りではなく、児童生徒の健康を考慮せずにこのような場所に学校を建設する市当局やそれを容認する市議会の見識が疑われます。研究学園都市を標榜するつくば市にとって汚点ともなります。児童生徒の健康被害を防ぐために、同地での建設事業を中止し、新たに用地を探すべきと思いますが、議会の見解はいかがですか？	(仮称)みどりの南小・中学校のもともとの建設予定地は「異臭」の問題や近くに送電塔があることから児童生徒への健康影響を考慮して学校用地を見直した結果、現在の予定地となっています。まとまった用地は他に無く、それ以外となるとかなりの年数がかかることから、より良い環境で受入れ先を確保することを重視しました。NEXCO東日本には防護壁の設置を、担当課には定期的・継続的に大気中の汚染物質を計測する体制を要望し、お子さん達が安心して学校生活を送ることができるよう環境の整備に努めていきます。

No.	質問要旨	質問内容	回答
4	みどりの義務教育学校の学区について	みどりの中央に在住している者です。 私たち家族が住んでいる地区が新設されるみどりの南義務教育学校の学区になると聞いて驚いております。 徒歩圏内に学校がある事をメリットとして家を建てたにも関わらず、徒歩で通学するにはあまりにも時間がかかり過ぎる学校に通学しろというのは、民意とかけ離れた市政であると思われます。住民が急増したことへの対応と思われますが、それだとするとあまりに無計画な市政ではありませんでしょうか？ 今後、みどりの地区の学区について再検討される予定はあるのでしょうか？	この問題については、学区審議会で審議が行われ、みどりの中央についてはそのままみどりの義務教育学校へ通うことになりました。しかし、みどりの義務教育学校の大規模化が解消されないため、新たな学校建設が検討されることになりそうです。
5	(仮称) みどりの南小・中学校建設予定地 ①大気汚染などの環境についての問題意識 ②計画地の購入価格について	(仮称) みどりの南小・中学校建設予定地については、隧道や無信号交差点などの通学路の危険性は、これまでの議会でも指摘されたが、以下の2点について議員皆さんの見解を聞きたい。 ①一日20万台が走行する常磐道周辺の大気汚染などの環境についての問題意識 高速道や幹線道路周辺を走行する車から排出されるガスによる大気汚染の学術的研究や環境省の報告から、学童に喘息などの呼吸器疾患や癌が優位に発生することが知られている。当計画地でも成長期の児童生徒が9年間にわたり暴露されることで健康被害が生じる恐れがある。このような場所に学校を建設することを是とした議会の見解を聞きたい。また、50年前の規制が緩いときに建設された常磐道の周辺には、建設残土や産業廃棄物、有害物質が埋設されている可能性がある。このような問題がある土地に公共の建物を建てるのであれば、大気汚染と土壌調査などの環境評価が必要ではないのだろうか。 ②計画地の購入価格について 公表されている地積、購入予算から計算すると、坪単価は約10万円である。計画地は県有地であり割引価格であるとされているが、近隣民有地の取引価格は8万円である。計画地は袋地に近く、高速道間際であることから土地の価値は低いにも関わらず、なぜ民有宅地価格より高いのか？予算を承認した議会の説明を聞きたい。	①NEXCO東日本には防護壁の設置を、担当課には定期的・継続的に大気中の汚染物質を計測する体制を要望し、お子さん達が安心して学校生活を送ることができるよう環境の整備に努めていきます。 ②土地の価格に関してですが、土地の価格は面積や形状はもちろん、道路に面している部分がどの程度か、高低差がどの程度かなどで変わりますので、一概に比較はできないと考えています。

No.	質問要旨	質問内容	回答
6	①みどりの南小・中学校の通学路整備について ②空地の適正管理と条例について	質問事項が2つあります。いずれも既に市の担当に要望済みです。 ①みどりの南小・中学校の通学路整備について（追加要望） 前回、みどりの南小・中学校の通学路整備について記載がありました。バス実走での確認ということで見落とされたのかも知れません。常磐道の隧道5箇所のうち、車の通ることのできない階段のあるところがあります。しかしながら、電灯が全くな く、冬場の夕方4時くらいには足元が見えません。したがって、自転車や歩行者は歩 道のない隧道を通ることを余儀なくされます。通学路なので歩き目線での追加確認も 含め、危険な道を歩かせぬように電灯の設置をお願いします。 ②空き地の適正管理と条例について これは個人的にも直面している問題です。空地の除草問題についてです。ホーム ページの条例や空き地管理記載で年に2、3回とか勧告から何日とか期限を設けてい る市（土浦、取手、つくばみらい）のある中、つくば市の条例はその点の記載があり ません。これが起因なのか、草丈1mの令和2年5月繁茂期から今現在も我が家を含む 近隣は放置状態。つくば市の条例施行期間は何年計画なのか疑問に思いました。当然 のことながら引越2年目にして下記憂き目にあう状態。来年も繰り返されるのか危惧 しています。 ・自身の身長越えの雑草が繁茂し、自宅庭に倒れ込む。 ・害虫の発生源（キロスズメバチ営巣されかけた）。 ・周辺から見えにくく不法投棄、強風でゴミが飛来。 ・歩行者や車輛の視界を妨げ、交通上の支障となる。 ・枯れ草などにより火災の誘発原因にもなる。 こちらはうまく質問としてまとまりませんでした。今現在は個人的危惧ながら、宅地 開発が多くなるとこのような空き地管理の問題は多くなると思います。新しくつくば 市民となる人が同じ気持ちを味わわないよう、ご検討願います。	①新設校開校前に、既存校で開校準備委員会が設置されます。（仮称）みどりの南 小・中学校の場合はみどりの義務教育学校で保護者有志を募り、担当課とともに開校 に向けて様々な準備を行っていきます。通学路の安全の確保についても、準備委員会 で整理をし、警察と合同で現地視察を行ったりして、子どもたちが安全に登下校でき るよう、街灯はもちろん、信号や横断歩道の必要性なども検討していきます。市議会 でも地域の皆さまの声を拝聴し、安全な通学路の環境が整うように今後もチェックを 続けていきます。 ②空き地の雑草管理については、「つくば市空き地除草条例」により管理されていま す。空き地の管理は、区域によって手順がやや異なります。 住民の方から問い合わせや依頼があった場合、市街化区域では職員が現場確認を行 い、写真を撮ります。土地の所有者に写真とともに除草依頼の通知を出します。すぐ に対応されない場合は、通知を2～3回送付します。通知書を複数回送付しても従わ ない場合は、除草を行う期限を記載し、勧告書を送付します。概ねこの段階までで除 草を行ってくれることがほとんどのようです。勧告にも従わない場合は、命令書を通 知します。市街化調整区域では、通知書までしか出せないそうです。草刈り道具を 持ってない、近隣に居住していない場合は、市から業者を紹介してもらえます。 それぞれの通知書には、1ヶ月～1ヶ月半の草刈り期限を設けていますが、その期限 の期間は現条例で定められておりません。今後、条例において実施期限を定めていく 必要があるかは、他の自治体の事例なども参考に検討を行っていきます。

No.	質問要旨	質問内容	回答
7	市内の県立進学高校の創設について	「つくば市内で県立進学高校を創設できないか」について質問です。 現在、つくば市では急激に児童が増えており、つくばエクスプレス沿線で、小中学校の創設が増加しています。中学校までは、児童増加に応じて順調に学校が増えているなど感じて安心しています。一方で、公立高校の新設予定の話を全く聞きません。現在、つくば市には高校は5つしかありません。竹園高校、並木中等教育学校、筑波高校、荃崎高校、つくば工科高校です。並木高校は中学校からしか入れませんので、高校受験の選択肢として選ぶことができません。残り4校のうち、偏差値60前後以上のいわゆる進学高校で、高校から入学できる高校は、「竹園高校」1校しかありません。かつ、竹園高校は偏差値70前後と超難関高校です。偏差値60前後の公立高校に行きたい場合は市外に出るしかありません。私立高校はありますが、やはり家計に余裕がないこともあり、できることなら公立高校に進学してもらいたいと考えています。率直な気持ちとしては、これだけ児童数が増えているので、つくば市内に公立高校（進学校）を増やして欲しいと考えています。つくば市の児童数がどの程度まで上昇すれば、高校を新設するという具体的な目安があれば伺いたいです。また、児童数の他に条件などがあればご教示いただければと思います。よろしく願いいいたします。	つくば市では、TX沿線開発地区の宅地共有の前倒しや国家公務員宿舎の跡地売却後のマンション建設等により、急激な人口増が発生しており、これに伴い児童生徒数も増加しています。現在、小中学校について学校の新設・増築に取り組んでいるところではありますが、県立高校の進学にも影響が出ています。 自家用車での送迎ではなく、公共交通などで通学可能な県立高校が足りないという不満の声は年々高まっています。 現在つくば市内には、筑波高校、竹園高校、つくば工科高校、荃崎高校の4校の県立高校があります。そのうち、竹園高校は超難関校であり、他の大学進学に力を入れている高校はつくば市外になります。土浦、牛久、下妻、常総など、通学の便がいいとは決して言えません。学園の中心部からでは、車での往復に1時間はかかり、核家族化、共働きにより、家族による送迎が大変困難な状況であります。 県立高校については、平成31年2月に茨城県が公表した「県立高等学校改革プラン」では、平成29年時の人口データを元に策定され、エリアでの適正配置を考えおり、生徒数の増減を推計しています。近隣で見ると例えばエリア7（土浦市、石岡市、かすみがうら市、小美玉市、阿見町）約400人減、エリア11（結城市、下妻市、筑西市、桜川市）約200人減、反対につくば市を含むエリア10（牛久市、常総市、つくば市、守谷市、つくばみらい市）約400人増と推計しています。中でも、TX沿線のつくば市・守谷市・つくばみらい市では、29年時点でも550人増加、その後も開発地区への子育て世代の居住者が増え続けています。また、平成23年から高校募集を停止した並木中等教育学校に続き、土浦一高も令和3年度、附属中学校の開校により高校募集が将来的に4クラス減となります。 この現状に対し、令和元年9月にはつくば市議会として茨城県に改善の意見書を提出していますが、茨城県としては、県立高校新設や改善の意向が示されないままとなっています。また、つくば市としても4年続けて公立高校新設の要望は行っています。 つくばの教育に期待して移住してくる方が多い中で、小中学校のみならず、高校まで不足していることは、大変問題ですが、つくば市では、小中学校やその他児童施設などの整備がまだまだ続き、市立高校をつくることは難しいと考えているようです。
8	高校の新設計画について	現在、つくば市でTX沿線の小中学校不足が問題となっており、対応するため新設校を次々とつくっていますが、高校の新設計画はありますか？ また、近隣の守谷市やつくばみらい市もTX沿線は人口増加しており、周辺自治体と合わせて県にTX沿線に県立高の新規開校要請を行うなどの計画はありますか？	
9	市立高校をつくる計画について	つくば市は、他の自治体に比べて高校が少ないと思います。県立高校の要請では、県からの承認がすぐに降りないと思います。なので、市立高校をつくって欲しいのですが、市立高校をつくる計画はありますか？	

No.	質問要旨	質問内容	回答
10	高額療養費の手続きについて	①国民健康保険加入者の限度額適用認定証について 国保は毎年保険証が更新されます。世帯の所得も市役所で把握されていると思うので、各自の保険証にあらかじめ自己負担限度額の区分を記載することはできないのでしょうか。国保の高額療養費は該当していれば通知があるかとおもいますが、限度額認定証を知らずに一旦病院に高額な金額を何とか工面している人もいますかと思えます。申請手続きによる、市民、窓口担当者の負担軽減にもつながると思います。他の市町村でも行っていないやり方ですが、つくば市が先駆けて取り組むのはいかがでしょうか。 ②70歳以上の医療費の自己負担限度額について 一般世帯の区分の受給者証を持っているかたの中には非課税世帯の方もいます。申請しないと「限度額適用・標準負担額減額証」が発行されません。知らない方は非課税世帯でも手続きをせず、一般世帯の区分の支払いをしている現状があります。こちらでも保険証は年に1回発行されるため、非課税世帯にはあらかじめ標準負担減額証の発行ができないのでしょうか。 病院に勤務しています。日頃の業務で上記について考えさせられています。2に関しては医療費の相談が患者さんからないとなかなか情報提供が難しい状況です。知らない人が支援に結びつかない現状を議員の皆様で検討していただき、よりよいつくば市になることを期待しています。	保険証に区分を記載することでおおよその所得が分かってしまうこととなりますので、個人情報保護の観点から難しいと思います。また、認定証発行の要件として、保険料の滞納がないこととなっており、その都度の確認をしていく必要があります、あらかじめ発行することも難しい状況があります。しかし、70歳以上75歳未満の方の認定証対象の方には個別に対象であることをお知らせし、申請用紙を送付していますし、今後は、国が推進しているマイナンバーカードと健康保険証の一体化で、病院側が情報を確認できるようになれば、それら認定証は必要なくなることになっていますので、マイナンバーカードをお持ちの方は申請の手間が省くことができるようになります。
11	新型コロナウイルス対策	新型コロナウイルス感染防止の為、東京消防庁では所属の全救急車にオゾン発生器を搭載済みで全国でも配備する動きが広まってきました。(ウイルスを不活化する効果が確認されている低濃度発生器)若者ら無症状者やコロナ陽性の運搬する際の感染リスク低減につながるそうです。会館などに設置し成人式を行えた所もありました。つくば市でも、このような安心環境が増えてくると嬉しいです。	つくば市でも6月以降、すべての救急車にオゾン発生装置を搭載する予定です。しかし、オゾンに限らず空間消毒は呼吸器への悪影響が専門家から指摘されており、一番良いのは換気を行うこととされていますので、臨機応変な対応が必要だと考えています。

No.	質問要旨	質問内容	回答
12	廃校となった筑波地区の学校跡地の活用について	学校統廃合によって廃校となった筑波地区の学校跡地の活用について知りたいです。 北条街づくり振興会で北条小跡地活用方法について地元住民にアンケートをとり、活用案を地域へ提示し、再度地域からの意見をもらおうと活用案を広報しようとしたところ担当課からやめてほしいと言われました。理由として、活用方法が決まったと勘違いされるからだそうです。また、北条小敷地内に民有地があり、その交渉があるので活用には時間がかかると言われました。しかし、活用方法が決まらずに民有地の所有者とどのように交渉するのがわかりません。 つくば市は新しい学校を作る必要など財政面から廃校が後回しになるのはわかりますが、廃校後の活用を決めずに廃校にしたのは行政です。また、廃校になると普通は教育財産から一般財産へ移されるそうですが、グラウンドや体育館の解放事業との関係で教育財産のままと聞きました。学校開放事業を継続させるのは大切ですが、曖昧なままでは施設維持する予算がつかない為、老朽化が進んでしまいます。廃校を新たに定義するなど、ルール作りなど議論されているのでしょうか？小学校という地域組織がなくなってしまったので、活用案を地元でまとめるのは大変な上に、活用案を作ろうとするとストップがかけられる状況で、今後のロードマップも示されないのでは行政にやる気がないとしか思えません。活用が決まったものは民間企業への売却？のみで、田水山小など案が行政から出ているのに進んでいるようにはみえません。 行政として廃校という（もとはと言えば地域の人が教育の為に行政へ協力して提供や売却した土地です）市民の財産を放置し続けるのはいかなものかと思いますので、筑波地区の廃校への考え方や、具体的な今後の「行政としての取り組み」について教えていただきたいです。 また、ジオパーク拠点となる筑波東中にサイクリング拠点などを併設する話しも聞きますが、どのような場所と定義して、どのような計画があり、どの程度進んでいるのでしょうか？	北条小学校については、校舎や体育館の耐震化が済んでいないために今後の利活用方法が決まっていません。今後、利活用策の内容によって耐震化を行っていく必要があるかなど検討が必要とのことです。そのほかの学校では、耐震化が済んでいる学校校舎の利活用が進められています。市としても、廃校跡地について、第1に公的利活用、第2に地域での利活用、それらの方策がない場合には民間利活用を考えています。 旧筑波東中学校活用に関しては、地理的形状や規模の面から考えても、ジオパークやサイクリングの拠点などの複合施設で活用することが、それぞれの機能の相乗効果を発揮することができると考えます。現在サイクリングの拠点として検討を進めているところでございます。

No.	質問要旨	質問内容	回答
13	都市建設（道路・緑化・護岸・自転車及び徒歩優先社会）	つくば市万博記念公園駅の近くに住んでから10年余り経ちます。都市建設について伺います。 ①道路；道路の建設は急ピッチで進み交通の利便性は増していると思いますが、将来のメンテナンスについてはどのように計画しているのでしょうか。既設の市道が荒れた状態になっているのを見るにつけ同じ結果を招くのではないかと気になります。また、将来、人や物の移動手段がどの様に変化するのかが織り込まれた上での道路建設なのでしょうか。 ②緑化；市内中央部の緑化は人工的であるにしろともかくは維持されてきたと思います。一旦中心部を抜けると緑化どころか公には宅地開発の為に次々に緑野を破壊しており、民間・個人では維持困難として宅地内に木も植えず更には大木・成木を切り倒しているような状態です。開発と環境緑化を両立させる工夫はできないのですか。 ③護岸のこと；川や用水路をコンクリートで護岸しているのを見て驚きます。環境を考慮し自然を活かした護岸が見直されてきているというのに、ここではまだ旧態依然の状態。 ④自転車、徒歩優先社会；脱車→自転車の利用、市内を安全かつ快適に自転車移動できるようにしたいものです。どんな取り組みがなされているのですか。徒歩についても同様です。 ⑤りんりんロード；これは利用したいものの一つですが、緑が生い茂り緑陰をなして炎天下に涼を供するような緑の道にできないのですか。今の殺伐とした道に失望します。	①既存の道路については平成26～27年に路面調査を行い、悪化が著しい箇所から順次改修を行っています。とはいえ、市道総延長は約3,400kmというので、今後も順次工事をおこなってはいきますが、市内全域を行うにはまだまだ時間がかかるという状況です。 ②研究学園都市建設当時は、研究所等の施設では緑地率30%以上を確保するよう定めていたようです。おそらく公務員宿舎もそれに準じて作られていたと考えられます。現在、市内の住宅開発においては、地区計画で緑地率20%を確保するよう定めていますのである一定の緑地は確保しているようです。しかし、研究学園都市建設当時と比べると緑地が減少しているのは事実かと思います。 ③河川工事は、基本的には国や県で事業が行われています。市で唯一行っているのが、平沢地区から小田地区を流れる八幡川の護岸工事です。川幅が大きくとれる場所では、護岸に芝を張り、自然に近い状態で河川改修を行っています。とはいえ、護岸が河川によって削られる、高齢化により土水路の管理が難しいなど、地域住民の要望でコンクリート製のものに変えられている場所が増えているのも現状です。 ④昨年度Bivi 1Fに自転車の組み立てスペースができ、空気入れや組み立てラックが設置されました。今年度は、つくば駅からりんりんロードまでのアクセス道路に路面サインを表示する工事を進め、初めての方でも走行路と目的地までの距離がわかるようにしています。令和3年度からは、シェアサイクル事業をスタート予定です。自転車の貸出・返却をする無人ポートをつくば駅、研究学園駅周辺に設置し、TXやバスでサポートしきれない近距離の移動手段として提供し、自転車利用を促進する予定です。さらに、筑波東中学校跡地には、サイクリング拠点の整備を行う予定です。令和3年度にシャワーやトイレなどの実施設計、4年度に工事、5年度オープンを予定で、サイクリストの利便性と安全性の向上を目指しています。つくば霞ヶ浦りんりんロードは、日本を代表するナショナルサイクルルートに指定されました。道路沿いには、地元の方が寄贈した桜が植えられており、開花すると桜のトンネルの中を走ることができます。ぜひみなさんも筑波山を望みながら桜と新緑の時期などサイクリングをお楽しみください。 ⑤ご意見として承っておきます。

No.	質問要旨	質問内容	回答
14	ごみ収集業者不正への対応	つくば市内のごみ収集業者が、事業系ごみ(10キロ当たり190円の処理料)の一部を家庭ごみ(無料)に不正に積み替えて、市のごみ焼却施設に搬出していたという「税金の不正詐取」と言える案件だが、「広報つくば」では市民に知らされていない。内部告発によると、市は「10年間の不正を見逃し2億円の損失した」ということだが、ごみ収集業者への違約金の徴収のほか、不正による損害額を算定、市に損害額を返還させるための道筋などがわからない。仮に市が、不正を知りながら何も手を打たなかったとすれば、住民監査請求の対象となりうる案件と言える。 市議会として、市行政へのチェック機能が果たされているかどうかを検証する必要がある。また市は、途中経過であっても適宜、市議会はもとより市民に報告すべきである。市議会でも、市当局の対応や再発防止対策、損害額の取り戻し、市民への情報開示について、キチンと対応されることをお願いしたい。 [解説] 昨年9月18日の記者会見で、市は「不適正な処理があったとして、(業者を)つくば警察署に被害届を出した」「市がこの業者に委託していた家庭ごみ収集委託契約を解除し、違約金として約850万円を請求した」と発表した。この案件での市長へのメールに関して、五十嵐市長は令和2年(2020年)8月26日付で「つくば市では、令和2年3月9日、3月12日、3月17日に外部からの通報を受けました」「通報者に対しては、市が本件を公益通報として受理し、調査を開始した旨を文書で通知いたしております」と回答している。	不正業者へは、契約不履行による違約金の請求を行っているところです。市としては、不正業者に対し損害賠償及び、被害届を提出する準備を進めているところです。再発防止策としては、現在展開検査を年2回だったところ、月2回に増やしています。展開検査とは、抜き打ちでゴミ袋の中身をだして、不正ごみの確認を行うものです。その他、委託収集業者に定期的に立ち入り検査を抜き打ちで実施しています。市のHPでも、関連情報を確認することができます。 https://www.city.tsukuba.lg.jp/kurashi/oshirase/1013246.html
15	①電子図書館 ②道路 ③避難所の増設 ④公共施設の改修 ⑤web会議等ができるレンタルオフィスなど	つくば市で改良して欲しいこと ①電子図書館の導入一特にコロナ禍で需要拡大。非接触、外出自粛でもOK。全集や書庫の本、絶版本、郷土資料から始めて欲しい(本が重い、入手困難)。 ②吾妻公園～吾妻北橋を通れるようにして欲しい。2018年2月に閉鎖。、桜相談センターやつくば・市民ネットワークに問い合わせたが改善されず。埋設物があるらしいが仮通路(屋根や柵付き)を置けば良い。筑波大学の仮設渡り廊下のように。遠回りする道は県道で街灯無く暗く、成人男性も怖いと言う。 ③避難所の増設(コロナ対策)。吾妻東児童館は避難所指定外れたが、館長先生は有事は子供達を預かる、物資は1km離れた竹園東まで取りに行かなくては、と話していた。 ④公共施設に(外付けでも良いので)エレベーターかスロープ設置。地域交流センターの講座で杖の方が2階への移動で難儀されていた。車椅子はそもそも参加出来ない?!国の補助金があるのでは? ⑤つくばセンター付近にweb会議や配信のレンタルオフィスやスタジオが欲しい。	①電子図書館に関してはご意見として承っておきます。要望が高まっている分野かと思しますので、先進事例を参考に検討を進めて参ります。 ②現状、吾妻公園から吾妻北橋の遊歩道については、公務員宿舍の廃止に伴い通行止めとなっています。封鎖された公務員宿舍内で仮通路等を建設することは難しいのが現状です。県道の街灯については、県の管轄なので市から県に要望は行ったそうです。県の動向をみつつ、要望が大きい場合は防犯灯の設置も考えられます。 ③避難所指定を外したのは、子どもを預けないといけない人の為、児童クラブの機能を継続させる為であります。頂いたご意見は担当課にお伝え致します。 ④ご意見として承っておきます。国の補助金はございません。 ⑤ご意見として承っておきます。

No.	質問要旨	質問内容	回答
16	高エネ研南側未利用地について	高エネ研南側未利用地について。 昭和の学園都市建設時には坪1000円程度で買い上げられた、と聞きました。それが総合運動公園の計画の際は、平米14000円以上(付近の“住宅地”の相場よりさらに高い)。持ち主は、国の委託を受けた住宅公団(UR)でずっと変わってません。国策で買われた土地が、不当な値段でつくば市に売りつけられた、ようにしか私には見えないのです。昔の事を蒸し返すようですが、この理不尽な感じ、不透明さへの説明がないと、次のステップ(用途を考える)に移れる気がしません。合理的な理由、まだ表に出ていない説明があれば、ぜひそれをお願いしたいです。	市は、平成28年12月定例会において、総合運動公園整備事業の進め方の検証を行い、行政運営の透明化を図ることを目的とした、「つくば市総合運動公園事業検証委員会」の設置が承認され、発足しました。その後、平成29年4月に同委員会から報告書が提出され、UR都市機構との価格交渉の状況及び市側の価格決定経緯については、疑うに足る材料は見出されなかったとされています。ご理解頂ければ幸いです。
17	センタービルについて	NEWSつくば2/2に「クレオ、今春オープン」の記事があった。 [https://newstsukuba.jp/29188/02/02/] この中でオフィスは空きがある、(株)日本エスコンは「ぜひ市と連携を取りたい」とある。センタービルのオープンハウスは周知不足(広報や町内会回覧など無し)、小村氏のtwitterで知り、最終日に駆け込んだ。 オフィスは民業圧迫、公益性が高い物を。保健センターや子育て支援センターの出張所、子供の居場所(学習支援、不登校、こども食堂など) タウンミーティングは開催しないのか?つくば駅周辺にマンションが増加、もっと市民の声を聞くべき!駅近くの貴重な公共スペース!市民が楽しく穏やかに暮らせるように。	つくば中心市街地まちづくり調査特別委員会でも同様の意見がありました。オフィスの需要については今後も注視して参ります。また、公共スペースの活用についても市民の皆様のご意見をいただきながら検討して参ります。
18	議会活動の広報	現状では、一般市民にとっては、議会は何が行われているのかわからない、遠い存在になってしまっていると思います。市政を自分ごととして捉えてもらえるよう、まずは議会の生中継映像や音声を、ぜひ市役所内のあらゆるところで流してほしいです。そういった話し合いはされているのでしょうか?	これまでにつくば市議会だよりのリニューアルを進めて参りました。また令和2年度議会報告会はコロナ禍のためYouTubeでの配信の試みを行いました。今後より皆様に親しみある議会を目指し広報広聴委員会委員一同頂いたご意見を受止め活動をして参ります。市役所のあらゆるところで流してほしいというご意見ですが、一部の会派からは出ておりますが、全体として議論がまだ深まっていない状況です。予算面や実現可能性について今後調査研究をして参ります。

No.	質問要旨	質問内容	回答
19	中心市街地についての審議状況	中心市街地については、どんな話し合いが行われたのか、わかりやすくまとめたものがあるのでしょうか？市の案が議会で廃案になってしまいましたが、それを望む市民も多かったと思います。その説明もわかりやすいものをお願いします。	つくば中心市街地まちづくり調査特別委員会検討状況 令和2年12月4日 全員協議会にて、市長より「つくば中心市街地における取り組み状況について、センタービルリニューアル計画」報告 12月25日 12月議会において「つくば中心市街地まちづくり調査特別委員会」設置。 12月25日 全員協議会にて、つくばセンタービルに関するオープンハウス途中経過について、つくば中心市街地におけるエリアマネジメント団体の設立について報告、多数質疑あり。 令和3年1月18日 つくばセンターリニューアルについて、議員からの質問に回答 1月27日 つくばセンターリニューアルについてとエリアマネジメント団体の設立について、議員からの質問に回答 2月3日 (株)日本エスコンからクレオ再生計画について聴取 2月18日 つくばセンター、クレオの現地視察 3月4日 全員協議会にて、エリアマネジメント団体の役員紹介 3月15日 つくばセンタービルリニューアルのスケジュールについて説明 細かい質疑内容については、ホームページにて公開。 今後も、つくば中心市街地まちづくり調査特別委員会（議長を除く全議員で構成）にて検討を進めて参ります。

No.	質問要旨	質問内容	回答
20	高エネ研南側未利用地の経緯	高エネ研南側の土地については、総合運動公園の計画が持ち上がったところまでさかのぼって、どんな経緯があってどんな話し合いが行われたのか、もっと市民にわかりやすく報告してほしいです。 つくば市内の開発で樹木がたくさん伐採されていますが、森林保護や環境問題の観点からみた市の計画はないのでしょうか。お金をかけて森を守るという考え方もあると思いますが、議会では議論されたことはありますか？	高エネ研南側未利用地に関する調査特別委員会は、令和元年9月に議長を除く議員27名で設置されました。未利用地になった土地については、多くの市民の皆様からご意見を伺っております。高エネ研南側未利用地につきましては、市民や市議会から市に対し、公認の競技施設が必要との要望が多く、スポーツ活動の拠点として、早期整備が望まれていました。そのようなことから、市では、平成26年3月に(仮称)つくば市総合運動公園基本構想を策定し、平成27年2月に、基本計画が取りまとめられました。その事業用地について、市議会の議決を経て、高エネ研南側の土地約46haをUR都市機構から66億円でつくば市土地開発公社が購入、市が債務保証して取得しています。しかしながら、平成27年8月に行われた住民投票で投票者の8割以上が反対したことから、市は総合運動公園基本計画を白紙撤回し、取得した土地は未利用地となりました。 市は、平成28年12月定例会において、総合運動公園整備事業の進め方の検証を行い、行政運営の透明化を図ることを目的とした、「つくば市総合運動公園事業検証委員会」の設置が承認され、発足しました。その後、平成29年4月に同委員会から報告書が提出され、UR都市機構との価格交渉の状況及び市側の価格決定経緯については、疑うに足る材料は見出されなかったとされています。検証結果の報告を受けた後、UR都市機構に対し、土地の返還交渉を行いました。最終的にUR都市機構からは、「市の要望に応じることができない」と回答されています。 その後、市は、公的利活用の意向を確認するための庁内ニーズ調査や民間利活用の意向を確認するためのサウンディング型市場調査を実施し、令和元年度には、土地の全体を民間で利用することを前提とした民間主導による土地利用の事業提案を募集し、その提案を参考にしながら、市として土地の利活用の検討を行い、正式に利活用事業者を公募する予定で進めていました。そして、令和元年8月に、土地全体利用を前提とした民間主導の事業提案が1社からあり、大規模商業施設の誘致・老健施設・緑地施設の敷設・物流・倉庫施設等の内容で土地取得予定金額40億円との提示がありました。これに対し、事業提案は1社だけであることや、近隣商業施設への影響が心配・土地の売却価格が40億円では見合わない・公的利活用を求める意見等が出されたことから、計画を進めるには十分な市民説明と理解が必要であり、市議会として、令和元年9月に議長を除く議員27名からなる「高エネ研南側未利用地に関する調査特別委員会」を設置し、土地利用の方向性について、4回の委員会及び3回の勉強会を開催し、様々な議論、検討を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により論点整理後の議論の場を持つことができませんでした。 しかしながら、令和2年の議会改選後も引き続き検討をすすめております。本年になって、2月の委員会では、一部または全部の公的利活用を求める意見が多いこと、市の財政に大きな負担とならないことなどから、議論しました。また市長の私案として、庁内ニーズ調査の結果を踏まえた、全体の約30%に当たる約13haを防災拠点として整備し、その他の用地については、民間利活用の可能性を探るため、再度、サウンディング型市場調査を実施し、当該地の市場性等を把握したいとの提案がありました。市長からの提案も踏まえながら、市議会としても、市民の皆様のご意を参考に、引き続き、当該土地の利活用の早期解決に向けて検討を進めてまいります。また森林保護・環境問題の観点での議論は行われておりません。ご意見として承っておきます。

No.	質問要旨	質問内容	回答
21	①市議会への要望 ②つくばセンタービルについての要望	①つくば市議会への要望＊議会のYouTube配信（現在はライブ見逃すと録画数日後まで見られない） ・今の議会での質疑は発表会のよう。もっと自由に活発な質疑応答を！ ・これからも随時質問を受付、時々どのような質問がきているか報告（他の方の意見もとても参考になるので） ②センタービルについて [https://newstsukuba.jp/29384/11/02/] NEWSつくばのコラム 冠木新市《映画探偵団》40つくばセンタービルを展望する 「破壊されようとしている壁と階段」の写真があり、驚いた。オープンハウスではいかに詳細がわからないことか。説明会は必須！壊してからでは遅い！欲しいのは景観を無視したエスカレーターでは無い！バスセンター付近の自転車やベビーカーが使えるスロープが2箇所ともなくなってしまい、Bivi1階の自転車置き場に行けない。欲しいのはスロープ！ ＊つくば市民への説明会やタウンミーティングを開催しない限り、事業を進めないよう市議会に求めます。	①ご意見として承っておきます。ご質問に関しては随時受け付けております。議会放映のあり方に関しては契約上現状の生配信と録画配信になります。ご理解賜れば幸いです。より活性化する議会を目指し議論を深めて参ります。 ②今後もつくば中心市街地まちづくり調査特別委員会で、詳細な報告を求め、議会の同意なく進めないよう進言して参ります。
22	子宮頸がんワクチンについて	子宮頸がんワクチンについて質問いたします。 つくば市議会の議事録を確認したところ、ワクチン接種について山本議員は対象者に個別通知を含めた周知の要望をしていらっしゃいました。一方、小森谷議員、北口議員はワクチンの有効性について疑問をお持ちのようでした。他の議員の方々のご意見が議事録からはわかりませんでしたので、子宮頸がんワクチンの接種についてどのようにお考えかお教えいただければと思います。よろしくお願いいたします。	議会報告会要項第7条第2項で個人又は会派としての見解を述べる場ではないと規定されておりますので回答を控えさせていただきます。